

※この用紙に記載されました個人情報、助成に係る業務に利用することを目的とし、  
 本会において適正に管理し、無断で第三者に提供しません。

【様式1-①】

平成30年度(平成31年度実施)奈良県共同募金助成金交付申請書

社会福祉法人奈良県共同募金会会長 吉川 正利 様

平成 年 月 日

1. 助成の種類	奈良県共同募金会助成要綱の助成の種類(第3条)の該当する種類を記入	
2. 法人・団体の名称		
3. 代表者職氏名	印	
4. 法人・団体の所在地	〒 -	
	TEL ( )	(事務局・代表者宅)
5. 事務担当者 氏名・連絡先	(TEL) ( )	(FAX) ( )
6. 施設の種類・名称	助成を直接受ける施設がある場合のみ記入	
7. 施設の所在地	〒 -	
	法人・団体と同じ場合は、空白のまま	
8. 設立(活動開始) 年 月 日		
9. 活動目的		
10. 活動分野 (○をつけてください)	福祉、福祉に関する保健、医療、教育、自治会活動、その他 ( )	
会員数	名	(NPOの場合 職員数 名)
1. 1. 助成を要望する活動または事業について		
事業名及び利用者数		名
事業の履歴 (該当項目にチェックしてください)	<input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業 (共同募金助成実績なし) <input type="checkbox"/> 継続事業 (共同募金助成実績あり 平成 年度助成事業)	
活動または対象とするエリア	<input type="checkbox"/> 県域で活動 <input type="checkbox"/> 市町村単位で活動 <input type="checkbox"/> 複数市町村域で活動 (市町村名 ) <input type="checkbox"/> 市町村域を超えて不特定多数の方々を対象として活動 <input type="checkbox"/> 自治会単位で活動	
事業費総額	円	
助成要望額	円 (千円未満切り捨てとする)	
事業実施時期・回数(件数)	平成 年 月 日～平成 年 月 日 (通年・短期) 回(件)実施	
器材設置場所 事業実施場所	平成31年度事業のため、実施期間は平成31年4月1日から平成32年3月31日までの事業が対象期間(対象期間の間で、事業を行う期間を記入)	

【様式1-②】

1 2. 事業内容

助成を要望する活動の具体的内容や要望理由

◎備品・車両整備事業の場合は、新規購入なら、なぜそれが必要なのか、更新の場合は、今までどのくらいしようしていたのか、なぜ更新しなければならないのかを記入  
 車両の場合はそれに加えて、現在保有している車種、台数、年式、走行距離を記入  
 ◎研修・交流事業の場合は、なぜ開催するのか、どういった内容で開催するのか、誰を対象としているのか等を記入  
 ◎機関紙発行事業の場合は、年何回発行、発行部数、誰を対象にしているのか、記事内容、送付場所・数等を記入

1 3. 期待される効果

ここに書ききれない場合は、別紙に記入(書式は自由)

1 4. 助成事業にかかる資金計画（支出欄には経費項目を記入してください。例：資材購入費 等）

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
共同募金助成金			
自己資金			
利用者負担金			
その他			
合計		合計	

車両や大型機器・備品購入の場合は、助成を受けた旨を明示する必要があるため、ペイント必須。そのための経費も助成対象になるため、その分を含めた金額を記入

見積もりが取れない場合(送料や消耗品費)等は、積算根拠を別紙に記入し、提出

1 5. 添付書類(①～⑥は必須)

- ①会則・運営要綱・規則等
- ②役員名簿、会員名簿
- ③会報・チラシ等
- ④前年度の事業報告・決算書
- ⑤当年度の事業計画、予算書
- ⑥見積書、カタログ
- ⑦その他事業に関して参考になる資料があれば添付してください。

【様式1-③】

16. 赤い羽根共同募金助成事業であることのPRについて

(1) 助成事業であることの明示

- 物品の購入の場合、ありがとうステッカーの貼付、車両整備等はペイント等により明示
- 助成事業であることを明記した看板等の設置
- 開催要綱、実施要領、プログラム、パンフレット、資料等に記載
- 会報・機関紙等に記載

(2) その他、助成事業であることを、どのようにPRするか具体的に記入してください

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----